



THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S
The Y's Men's Club of Kanazawa
 CHARTERED JULY 9, 1947
 c/o KANAZAWA YMCA 44-1-202 SATOMI-CHO KANAZAWA 920-0998

国際会長主題	「一つとなる力」	“The Power of One”
アジア地域会長主題	「一つとなる力」	“The Power of One”
西日本区理事主題	「すべてのいのちを大切に」	“Love & Care for All the Living Things”
中部部長主題	「ワイズの理念を胸に自信を持って活動しよう」	
金沢クラブ会長主題	「クラブの活性化に努める」	

3 月間強調 E F ・ J W F

2010

今月の聖句

このようなわけで、わたしたちは絶えず神に感謝しています。なぜなら、わたしたちから神に言葉を聞いたとき、あなたがたは、それを人の言葉としてではなく、神の言葉として受け入れたからです。事実、それは神の言葉であり、また、信じているあなたがたの中に現に働いているものです。

テサロニケの信徒への手紙一 2章13節

3月強調月間

EF・JWFを通してワイズ活動を考えよう。

ファンド事業主任

奥田一彦

(大阪サウスクラブ)

3月例会 プログラム

とき	2010年3月18日(木) 18:30~20:30		
ところ	金沢ニューグランドホテル		
	司会	幸正一誠君	
開会・点鐘	数澤	会長	
主 題	司 会	者	
ワイズ・ソング	一	同	
今月の聖句	司 会	者	
ハッピーバースデー	数澤	会長	
スピーカー紹介	草野	功一君	
食前の感謝	澁谷	洋太郎君	
~~~~~	会 食	~~~~~	
スピーチ	小西	滋人氏	
	「私の人生観と流通マーケティング」		
委員会報告	各	委員	
ニコニコタイム	山谷	澄君	
YMCAの歌	一	同	
閉会・点鐘	数澤	会長	

### 2月 クラブ活動状況

#### 第1例会 (2月18日 Thu.)

メ ン：伊藤、影山、数澤、高口、澁谷、山内、山谷 (7名)

メキヤップ ; 幸正

出席率 : 88.9 %

メネット：伊藤、数澤、澁谷、山内、山谷 (5名)

ゲスト : 佐藤(スピーカー)、皆森

広義会員・功労会員：なし

#### 第2例会 (2月1日 Mon.)

メ ン：伊藤、数澤、草野、澁谷、山内

メネット：山内

**ニコニコタイム** 8,500円

クラブファンド 累計 83,070円

#### B Fポイント

切手 1.3 kg 累計 1.3 kg

現金 18,150円 累計 18,150円

会 長	数澤 輝夫	書 記	幸正 一誠
副 会 長	山内 健司	会 計	澁谷洋太郎
	高口 昇	メネット会長	山内ミハル
直前会長	伊藤 仁信		

第一例会：毎月第三木曜日 18:30~20:30
金沢ニューグランドホテル Tel (076)233-1311
第二例会：毎月1日 18:30~20:00
金沢ニューグランドホテル 2F (トレド)

## 千葉県にある加賀の地名

影山 雅一

今も相変わらず毎月一度の割合で、遠方の友人・知人訪問のひとり旅を楽しんでおります。

去る12月18日(金)夜行急行能登号で金沢を出発しました。JR上野駅から東へ30分のところに、千葉県柏市加賀2丁目に在住の、元高校教師を訪問して、出会いを楽しんでおりました。

「いま住んでおられる柏市加賀2丁目の地名の由来を教えてください。」と質問してみましたら、「地元の人にはだれも知りません。知る必要はないと思います。」との返事が返って来ました。帰途、柏市1丁目～3丁目近くにある、東武電鉄増尾駅前交番を訪問し、警察官の藤田さんから、いろいろお話を聴かせていただきました。「今のところ加賀の地名はどうして出来たか判りません、後日調べて金沢へ連絡します。」と言われたあと、「個人的な見解になりますが、昔、千葉県沖で海難事故がよくあり、その船の乗組員が、そのままこの地方の原野を開墾して住み着いたと聴いております。多分その中に加賀の人が居たのかも判りません。」と語ってくれました。

この日の夕方、東京での用事を終え、上野駅から、夜行急行能登号で金沢へ戻りました。

この列車は新潟地方の大雪で、越後湯沢で運転取り止めとなり、特急はくたか号で金沢に着いたのは、昼の12時過ぎでした。

12月20日(日)のクリスマス礼拝に間に合わなかったのは残念でした。

去る2月18日(木)のワイズメンズクラブ2月例会に出席したあと、翌19日(金)の朝、東京方面3日間の旅に出発しました。

最初に訪問したのは、千葉県柏市役所の商工課です。(観光課はありません)

ここで、加賀1丁目～3丁目の地名の由来を質問しましたが判りません。文化課の方が「旧地名に加賀があるかも判りませんが、柏市立図書館で調べてみて下さい。」と、そこで商工課の方に案内されて、近くにある柏市立図書館へ参りました。地名改正以前の古い地図を見せてもらいましたら、現在の加賀1丁目～3丁目に相当する場所に「加賀久保」と標示してありました。昭和30年以後に、久保の2字を省略して単に加賀という地名になりました。図書館でも、市役所でも、石川県の加賀との関係は不明ですとのことでした。

増尾駅前交番の海難説がヒントとなり、金沢市長町武家屋敷跡の野村家前に掲げられている標示版の文章

を思い出しました。

現在の野村家建物は、昭和の初期に、加賀市橋立港の北前船船主、久保彦兵衛が、大聖寺藩主を招くために造ったのを移築したものと記されています。金沢の銭屋五兵衛所有の北前船がたくさん日本海に沈んだことを思えば、橋立の久保家所有の船が千葉県沖で海難に遭い、その乗組員が柏市の地に住み着いたのではないのでしょうか。だから「加賀久保」という地名になったものと思います。

あとは、近いうち、加賀市橋立町在住の北前船船主の末孫、久保幸彦さん(80歳)を訪問して古文書など調べてみたいと思います。

なお、加賀市北前船資料館、加賀市役所、郷土史研究家を訪問しながら、地名の由来の真相解明の夢を追い続けたいと思っています。

## 1月例会報告 2月例会卓話について(概要)

今月の卓話者は富山県の佐藤勝透氏をお招きし、卓話題は「サッポロラーメンの特徴」副題は「西山ラーメンとの関係」としましたが私が副題を忘れたので、ラーメンに関する一般的なことも一緒に話していただきました。佐藤氏は、富山県でラーメン店を数件経営しており2月のブリテンの卓話者プロフィール欄にも載っておりますが、脱サラし佐藤商事に入り西山ラーメンの店舗を持ち、現在は取締役社長として活躍しております。札幌の西山ラーメンが何故富山県と関係があるのかなどを中心に話されましたので以下卓話の概略を記します。

### 1) サッポロラーメンが全国に広まった理由

サッポロラーメンは北海道札幌市発祥のラーメンで、ご当地ラーメンの一つです。札幌には戦前からラーメンは存在していました。1920年(大正9年)中国人の王文彩はプロ調理人として中国調理店「竹家食堂」の創業に参加。1923年(大正12年)「ラーメン」のメニューが登場し、あっさりスープのラーメンとして売り出しました。

第二次世界大戦後1945年(昭和20年)札幌ススキので屋台式ラーメン始まる。満州などからの引揚者達の屋台で豚骨ベースの濃いスープに変化した。1947年(昭和22年)札幌二条市場にラーメン屋台「だるま軒」「西山仙治」。市内では「味の三平」(大宮守人)、「龍鳳」(松田甚七)等が人気になる。その後「味の三平」と西山孝之は北海道の寒さに耐えられるパンチの効いたカロリー高め味噌ラーメンを完成させる。

この味噌ラーメンが、後に雑誌やデパートの物産展な

どで全国に広がったため、サッポロラーメン=味噌ラーメンを連想させることが多い。1953年(昭和28年)「週刊朝日」の記事で「札幌ラーメン横丁」の紹介、1955年(昭和30年)「暮らしの手帖」でも紹介される。また、サンヨー食品のインスタントラーメン「サッポロ一番」がヒットする。全国にサッポロラーメンが広く知られるようになる。2006年にはサッポロラーメン店として711店が登録されている。

冷凍夜間層の技術が発達しカップラーメンなるものも売り出され瞬く間に日本中いや今や世界中に広まりました。多くの方々の努力は勿論だが、カロリー高めの味噌ラーメンが北海道で作られたからこそその発展があったのだと思う。

### 2) 富山と西山ラーメンの関係

なぜ富山でサッポロラーメンなのか? 実は西山製麺(株)の初代社長の西山孝之は富山県八尾町(現富山市)出身だったのです。北海道開拓時代に富山県から多くの県民が行きました。そのため北陸銀行はじめ富山に関係のある会社等多くの支店を北海道に開設し経済活動をおこないました。西山製麺はやがて麺製造に特化していき、販売は地元の野口善雄に西山ラーメンの商号を与えチェーン展開した。

### 3) 最後に

以上卓話の概略ですが多少聞き違いもあるし前後していると思いますが、近頃の話として外国で寿司をはじめ日本の食文化に大変関心を持つようになり、1)の最後にも書きましたが、西山製麺にも香港、ドイツ、オランダなどの国から注文が沢山来るようになりその恩恵に預かっておるとのことでした。今までの話の中でオフ・レコになるような話しも沢山ありましたがそれは割愛しました。最後に持ち帰り用の西山ラーメンを頂きまして良く味わって下さいとの事でした。

(文責 伊藤 仁信)

## ~~~~~お知らせ~~~~~

### ☆EMC目標

目標数は5名です。全員でアタック、目標達成を目指して頑張ろう!

### ☆次期役員研修会

3月13日(日)、14日(月) 次期中部部長 澁谷洋太郎君、書記 幸正一誠君、会計 伊藤仁信君  
メネット主査 数澤淑子さん、金沢クラブ会長 数澤輝夫君が出席します。

### ☆第2回中部評議会と講演会

日時 3月22日(月・振替休日) 13:00~16:30  
場所 名古屋中央教会

①13:00~14:30 第2回中部評議会

参加者 澁谷次期部長、数澤会長

②14:30~16:30 講演会

「マザーテレサの生き方に学ぶ」

講師 ワイズメンズクラブ 西日本区監事 森本榮三氏

### ☆第13回西日本区大会

日時 2010年6月12日(土)~13日(日)

場所 広島国際会議場・リーガロイヤルホテル

登録料 20,000円

### ☆第69回ワイズメンズクラブ国際協会・国際大会

日時 2010年8月5日(木)~8日(日)

場所 パシフィコ横浜(横浜市)

テーマ 「いのち」未来への継承

—私たちの地球のために—

### ☆ハイチ地震被災支援募金

クラブファンドより 20,000円(ニコニコ2ヶ月分)を送金します。

## Happy birthday

メン 山谷 澄君 3月9日

メネット 数澤 淑子さん 3月4日

### 小西 滋氏 プロフィール

1937年 富山県生まれ

1960年 慶応義塾大学経済学部卒業

同年 米国オハイオ州立大学商学部大学院留学

1967年 慶応義塾大学大学院博士課程修了(商学博士)

金沢経済大教授、学長を経て

2008年 北陸大学未来創造学部国際マネット学科教授

専門: 商業学、流通論、マーケティング。著書多数

趣味: アジアポップス、写真、映画、演劇、旅行、読書、

少林寺拳法

## ~~~~~YMCA だより~~~~~

### ☆早天祈祷会

日時: 3月1日(月) 6:00~7:00

場所: 金沢 YMCA 集会室

奨励: 朝倉秀之理事長

### ☆ゆきんっ子キャンプ

2月27日(土) 鳥越大日スポーツランド

リーダー 澁谷、幸正、古木、宮本各氏と

小学生11名(男7、女4)が参加しました。

寄り添って・・・ —ある高校教員の教育方針—

先日、あるTVの番組で定時制高校の教育に非常に熱心に取り組んでいる先生の事が放映されました。大変感動し同時に子供達の考え方も時代の変遷と共に変わったとつくづく感じさせられました。青少年達だけでなく大人も反社会的行動と言いますか非常識な行動や事件が(私の判断基準ですが)TVや新聞に、特に最近はずと行ってよいほど報道される事が多く感じられます。その中で、たまに人命救助等ホットするようなことを報道されると未だ日本の青少年達も見捨てたものではないと一安心しております。

しかし、長く大きく時間なり紙面で取り扱われるためか前述の件は圧倒的に多く感じます。家庭や地域社会の崩壊或いは戦後の教育が悪い等いろいろ言われ、それなりの事情はあるでしょうがその原因の一つとして、外国の民主主義は自分達が血を流して勝ち取った制度で、日本の場合は戦後の占領政策の一環として与えられた制度でそれが「自由」「勝手なこと」「自分の好きなこと」と解釈し個人主義、放任主義的なものと勘違いしたのではないかと、また日本にも戦前から民主主義的な運動もあったが定着しなかったとおっしゃる方がおりました。

しかし、悪い事だけではありません。前述のような、非常に微笑ましい事や命がけの救助活動など私達の心を洗ってくれる出来事が報道され、まだ日本も見捨てたものじゃないと思うことも屢々あります。その一つが、最近TVで放映された或る定時制高校(夜間)の先生の指導方針でした。ご覧になった方もいらっしゃると思いますが、その先生は女性の方で以前は昼間の先生をしていたそうですが一時休職し再就職されたのが定時制高校だとの事でした。生徒達は多種多様ではじめは大変途惑ったそうですが、長年の経験と時代の流れを強く感じられて今までの教育方針を変え上からの目線ではなく平行目線で、しかも「寄り添って見守り、ゆっくり歩き出し自分で判断し自立出来るように手(精神的、肉体的に)を出さず」という方針に変え、物(今はパソコン、携帯電話、ゲーム器等)と人間の関係でなく人間と人間との関係を重視したところ、その途端にいろんな問題を抱えた生徒達の態度が徐々に、しかも180度も変わり大変驚いたし生徒達の将来にも明るい希望が見え出し安心したとの事でした。

この先生の方針が決まるまで試行錯誤があったようですが、「寄り添って・・・」という言葉に大変感動を受け「急がば回れ」と昔からの諺にある通り、今流行

りの「スローライフ」にも通じるところがあるのではないかと考えております。IT関係の時代とか言われておりますがそれも大事ですが、人と人との関係をもっと大事にして心身共に豊かな時代になればと感じました。私も気ぜわしくなる癖があるので、できるだけ急がずノンビリと孫達などと一緒に「ゆっくり」歩んで行きたいと思っております。(伊藤 悦子記)

2月例会報告

パン教室

「森パン&お菓子教室」でのメネット会パン教室はかれこれ4、5年になるでしょうか?

去る2月25日(木)、パンスクールで長年腕を磨いているセミプロのメネットさんも、年1回の例会が楽しみメネットさんもこの日は同じメニューで美味しいパンとお菓子作りに楽しく挑戦。この日のメニューは、パンはベーグル(玉ねぎのみじん切り入りのアメリカンベーグルと、ウインナーソーセージを巻いたウインナーベーグル)、お菓子はシュー・ア・ラ・クレーム(シュークリームを気取ってフランス語です。メネットパティシエの面々はスワンシューや花かごにも挑戦、簡単そうに見えてなかなか思うようにならないのが世の常、さらにこの日は春をぶっ飛ばして初夏のような陽気で、パン作りはともかく、カスタードクリームが暑さでだらけてかなり手こずりました。出来栄えの方はごらんとおり、ご家族の評判は如何でしたか?

出席メネット 伊藤、数澤、高口、澁谷、山谷

(数澤 記)



4月の担当

4月ブリテン執筆: 草野 功一君

数澤 淑子メネット

4月卓話担当: 影山 雅一君

原稿は3月25日までに編集委員まで提出下さい